

随時記者発表

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

項 目	北海道交通事故被害者「いのちのパネル展」の開催について		
区 分 等	発 表	月 日 時 分	説明者
	資料配付	11月30日 時 分	
添 付 資 料	①冬の積雪寒冷期交通安全運動実施要綱、②いのちのパネルとは？		
発 表 要 旨	<p>・道内の交通事故死者数は、11月28日現在で109人と、前年同期比で16人減となっておりますが、依然として悲惨な事故が後を絶ちません。 (日高管内：11/28現在 4人 前年同期比+1人)</p> <p>・日高管内独自の取組として、別添「実施要綱」のとおり、「冬の積雪寒冷期交通安全運動」を実施しますが、その一環として、次のとおり、「いのちのパネル展」を開催します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 主催者 日高地区交通安全推進協議会、日高振興局、札幌方面浦河警察署、いのちのパネル展実行委員会</p> <p>2 協 力 (一財)北海道交通安全協会、北海道交通事故被害者の会</p> <p>3 期 間 令和3年12月6日(月)～14日(火) (土日は閉館)</p> <p>4 会 場 北海道日高合同庁舎 1階エントランスホール</p> <p>5 内 容 道内で発生した交通事故の被害者の写真や、遺族らの悲痛な手記を記した「パネル24枚」を掲示</p> <p>6 アンケート 会場に「アンケート用紙」を用意しており、ご回答いただいた方には、交通安全に係る啓発資材を差し上げます。</p> <p>7 オンライン版の年内開催 日高振興局保健環境部環境生活課の次のホームページで、同様のパネル24枚を掲載して、「オンライン版」を令和3年12月末まで開催。 URL:https://www.hidaka.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kks/inochi.html</p>		
担 当	日高振興局保健環境部環境生活課 環境生活課長 宮川 真人 主査(道民生活) 菊地 朋宏 電話：0146-22-9255(直通)		

令和3年

冬の積雪寒冷期交通安全運動

12月5日（日）～12月14日（火）

〔日高地区実施要綱〕

運動の目的

- ◇ 交通安全を自らのことと捉え、交通ルールの遵守や思いやりのある交通マナーの実践が主体的に行われるよう、道民一人ひとりの交通安全意識の高揚を図る。
- ◇ 地域・職域における通年運動の定着を促進し、より一層交通安全運動を推進する。

運動の重点

- ◇ 積雪・凍結路面等でのスリップによる交通事故防止
- ◇ 飲酒運転の根絶
- ◇ 全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用
- ◇ 高齢者の交通事故防止

主 催

日高振興局・門別警察署・静内警察署・浦河警察署・日高町・平取町・
新冠町・新ひだか町・浦河町・様似町・えりも町・
日高地区交通安全推進協議会・各町交通安全推進委員（協議）会

7大セーフティキャンペーン

- ◆ 子供と高齢者の安全確保
- ◆ 飲酒運転の根絶
- ◆ スピードダウン
- ◆ シートベルトの全席着用
- ◆ 居眠り運転の防止
- ◆ 自転車の安全利用
- ◆ 安全意識の向上

いのちの パネルとは？

車によって かけがえのない

いのち・体の自由を奪われた者から

「このような被害は二度と起こして欲しくない」

というメッセージです

主催：「いのちのパネル」実行委員会

協力／(財)北海道交通安全協会・共同募金 北海道交通事故被害者の会

「いのちの パネル展」

～会場風景～



学校での展示風景



2003年、交通事故によりいのち・身体を自由を奪われ、被害を受けた人から「自分たちと同じ被害を出さないで」との願いから生まれた「いのちのパネル」。札幌市内をはじめ高校・大学・企業などでの展示活動を通じ多くの方々から反響を受けております。

読まれた方から家族・職場・友人へと広がり、交通安全についてあらゆる方向から考え、事故撲滅へのきっかけとなればと思います。

いのちのパネル実行委員会 小野 茂